

平成 29 年度

日本カヌースプリント選手権大会



2等陸曹

女子カナディアン 坪田 恵



特別体育課程となって初の日本選手権

エース的存在ともいえる今年採用の松下桃太郎 3 等陸曹が怪我による棄権で不在の中、同じく今年採用の坪田恵 2 等陸曹をはじめ若手選手らが頑張りを見せた。大会 2 日目、女子カナディアン 500m 競技に出場した坪田 2 曹は、予選から準決勝を順当に勝ちあがり翌日の決勝は 2 分 16 秒 286 で 2 位、その後行われたカナディアン 500m ペア競技では久保田愛夏選手（日体大）と出場し 2 分 05 秒 362 で見事優勝を勝ち取った。また、最終日行われた 200m 競技では 58 秒 291 でゴールし 3 位に入賞。「金・銀・銅」すべてのメダルを手にした。競技後坪田 2 曹は、「手応えのあるレースだったが内容はあまり良くなく納得はしていない。オリンピック種目 200m 競技で勝たなければならない。」と、大きな成果を出しつつも悔しさをにじませた。すでに日本代表として出場が決定している 10 月のアジア大会に向け「課題をひとつずつクリアして必ず結果を出していきたい。」と今後の抱負を語った。

若手も健闘見せる

男子カヤックペアに出場した山川夏生 3 等陸曹・小又明良 3 等陸曹は大会初日の 1000m 競技、3 日目の 500m 競技とともに 2 位、最終日に行われた 200m 競技で 3 位入賞を果たし、合計 3 個のメダルを獲得した。カヤックペア競技すべてで優勝した鈴木康大選手（久野製作所）・宮田悠佑選手（和歌山県教育センター学びの丘）ペアは今年の日本代表選手。山川・小又ペアは 1000m 競技・200m 競技でトップとの差を 1 秒以内に迫る白熱したレース展開を繰り広げた。

競技後山川 3 曹は「体育学校所属となって初の日本選手権出場で、不安もあったが今回の大会で自信もついてきた。」と振り返った。

小又 3 曹は「悔しい結果に終わった。今回明らかになった課題をクリアしてまずは日本代表候補入りを目標に頑張りたい。」と語り、今後の意欲を見せた。



男子カヤックペア 200m 競技のスタート（前：山川 3 曹・後：小又 3 曹）

総 合 成 績（入賞以上）

	1000m 競技	500m 競技	200m 競技
 男子カヤック シングル 3 等陸曹 小又明良（広島県出身）	6 位 3 分 44 秒 051		6 位 39 秒 155
 男子カヤック ペア 3 等陸曹 小又明良・3 等陸曹 山川夏生（鹿児島県出身）	 2 位 3 分 27 秒 287	 2 位 1 分 37 秒 544	 3 位 37 秒 091
 男子カナディアン シングル 3 等陸曹 簀 碧透（北海道出身）	6 位 4 分 07 秒 010	6 位 1 分 55 秒 297	
 男子カナディアン ペア 3 等陸曹 塚原大輝（神奈川県出身）・3 等陸曹 簀 碧透	6 位 4 分 09 秒 491	4 位 1 分 51 秒 572	6 位 43 秒 976
 女子カナディアン シングル 2 等陸曹 坪田 恵（広島県出身）		 2 位 2 分 16 秒 286	 3 位 58 秒 291
 女子カナディアン ペア 2 等陸曹 坪田 恵・久保田愛夏選手（日体大）		 優勝 2 分 05 秒 362	

PHOTO GALLERY

自衛隊体育学校フォトギャラリー

選手たちの活躍を自衛隊体育学校ホームページでご覧ください。
 フォトギャラリーに写真を掲載しています。 http://www.mod.go.jp/gsdf/phy_s/index.html

自衛隊体育学校

検 索

